

整合連動・外部参照の対象オブジェクト

複数人で作業する場合は、分岐モデル・分散モデル・外部参照モデル・共有モデルを使って共同作業を行います。モデルデータの変更を反映したり、取り込みを行うには、それぞれ「分岐モデル整合連動」「分散モデル整合連動」「参照モデル取り込み」「ローカルモデル更新」を使用しますが、対象となるオブジェクトには制限があります。

オブジェクト	分岐モデル整合連動	分散モデル整合連動	参照モデル取り込み	ローカルモデル更新
敷地・外構				
方位	○	×	×	○
敷地境界・地盤	○	○ (※1)	○	○
イメージ下図	×	×	×	×
現況地形、傾斜起伏	○	○ (※1)	○	○
道路・舗装・緑地	○	○ (※1)	○	○
建物緑化	○	○	○	○
水路側溝、擁壁、駐車ライン等	○	○	○	○
プラン・単体規定				
スタディモデル	○	○ (※1)	×	○
通り芯、基準芯	○	○	○	○
スペース、用途区画	○	○	○	○
吹き抜け	○	○	全棟:○ 区画:×	○
防火区画、防煙区画	○	○	×	○
延焼ライン、延焼みなし境界線	○	○	○	○
躯体				
柱、梁、壁、スラブ、基礎等	○	○	○	○
内外装				
屋根、壁床天井仕上、化粧材等	○	○	○	○
建具				
建具、CW、パーティション等	○	○	○	○
昇降				
階段、エレベータ、手摺等	○	○	○	○
ボリューム解析				
用途地域、隣地・道路境界線等	○	×	×	○
計算建物	○	×	×	○
プレゼン				
シーン	×	×	×	×
構造				
構造軸、節点	×	×	×	×
建物階構成・階高情報				
建物階構成・階高情報	○	○	全棟:○ 区画:×	○
共通				
視点	×	×	×	×
断面線、立面線、展開視点等	○	○	×	○
モデル分散区画	×	×	×	×
カタログ部品、汎用オブジェクト等	○	○	○	○

オブジェクト	分岐モデル整合運動	分散モデル整合運動	参照モデル取り込み	ローカルモデル更新
共通				
動線	×	×	○	○
雲形	○	○	×	×
一般図寸法線 , 詳細図寸法線	○	○	○	×
一般図引出線 , 詳細図引出線	○	○	○	×
3D 寸法線 , 3D 引出線	×	×	×	×
外部参照 (区画)	○	階:× 区画:○	○	○
外部参照 (全棟)	○	×	×	○
参照階	○	○	全棟:○ 区画:×	○
汎用 2D				
文字列 , 線分 , 塗り潰し 等	○	○	○	× (※2)
専用設計				
建具表	× (※3)	× (※4)	全棟:○ 区画:× (※5)	○ (※6)
内部仕上仕様計画	○	○	○	○
外部仕上仕様計画	○	○	全棟:○ 区画:×	○
シートのオブジェクト				
面積区画 (建築、床、領域)	○	×	×	○
三斜区画	○	○	×	○
建物区画	○	○	×	○

(※1) 敷地境界・地盤、現況地形、傾斜起伏、道路・舗装・緑地、スタディモデルは「分散モデル作成」の対象外ですが、分散モデルで入力した場合は「分散モデル整合運動」の対象となります。

(※2) 汎用 2D 要素は、「ローカルモデル更新」の対象外です。

例えば、「Aさん」が柱と汎用の線分を入力して、「Bさん」が汎用の円を入力した後、「Aさん」が「上書き保存」、「Bさん」が「ローカルモデル更新」を実行した場合、「Bさん」では柱のみが更新されます。その状態で、「Bさん」が「上書き保存」すると、「Aさん」の汎用の線分が無くなってしまいます。基本的に、モデルデータは読み取り専用で扱うことを推奨します。

(※3) 建具を整合運動する際は、建具表から解除して、書き込み・読み込みを行ってください。

(※4) 分散モデルの場合、建具表を編集することができないため、整合運動の対象になりません。

(※5) 外部参照 (全棟) モデルの場合、建具表の情報は、既存の建物グループではなく、外部参照モデルの建物グループに取り込まれるため、既存の建具表に影響を及ぼすことなく、取り込むことができます。

外部参照 (区画) モデルの建具は、建具表から解除して、取り込みを行います。

(※6) 建具表を含んだモデルをデータ共有している場合、「Aさん」が既存の建具表を編集して保存した情報は、「Bさん」が「ローカルモデル更新」を実行することで建具表を更新できます。

分岐モデル・分散モデル・外部参照モデル・共有モデルの図面については、次のような制限があります。

用紙の種類	分岐・分散・外部参照			ローカルモデル更新
	整合運動	参照取り込み	用紙取り込み	
モデル内包図面	×	×	○	× (※7)
シートファイルの図面	×	×	○	○

(※7) モデル内包図面は、「ローカルモデル更新」の対象外です。

(※2) のような手順で、図面作成した後に「ローカルモデル更新」を実行すると、他者が作成した図面が無くなってしまいます。